

第2分科会

第2分科会 Aグループ メンバー: 大石武義, 紅林富士夫, 塚本ひろ子, 青藤勝男, 田中靖司

投票欄

□プロジェクト名称
夢未来交通安全

□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)
ステッカーを配布し啓発を図る。

□目的・事業効果
市民意識の高揚

□実施主体
一人ひとりで。

★ご近所力UP!! 大作戦★

第2分科会 Bグループ メンバー: 安松, 大石, 岩塚, 深澤, 園部

投票欄

□プロジェクト名称
地域防災力の強化
(様々な立場, 年齢のある人々との理解, 交流)を通して...

□事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)
① 自助・共助・公助... 高める
★ ② 建物の耐震化
★ ③ 要援護者の移動支援
★ ④ 自主防災育成(指導員, 資機材整備)
★ ⑤ 消防力の強化(救急体制の強化)
救助

□目的・事業効果
・災害時の被害の軽減
・ふだんからの人間的付き合いを大事にしよう!

□実施主体
行政(防災課)
地域民(個人)

★ 安心して眠れる家を目指そう!!
家のメンテナンスを兼ねた建物耐震化

★ 冷蔵庫納戸の食料も含めた備蓄7日分!!

★ 要援護者を巻き込んで「防災訓練しよう!!」
お年寄り, B障害者, 病人, 外国人, 妊産婦, 赤ら顔... あなたの周りの要援護者と一緒に避難訓練してみよう!
(福祉協会にも参加して下さい)

★ 女性や青少年も主体参加できるように
防災出前講座や教育機会の充実!

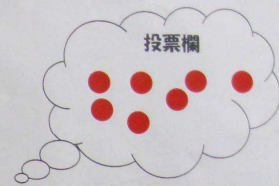
★ 防災委員の任期を重複
又例2年

★ 広域消防の強化充実
(他市消防との交流促進)

★ 消防団員確保
(会社事業所内の理解を高める, 消防団員の人材はITやIT外査定UPへ)

市民一人ひとり
行政と共に!!

第2分科会 Cグループ メンバー：伊藤 鈴木 永田



■プロジェクト名称

安心づくり

■事業内容(もっとも重要で、効果的なものを一つ)

- 地域力を発揮する
- 地域を愛する心を持つ

■目的・事業効果

- 住民同士の意識を高める。『向う3軒両隣』のお付き合いを充実させる
- "連帯感を強める。"
- 情報の共有化と状況を把握する。良い意味での『おせやい』が必要である
- 高齢者への世帯の対応は民生委員と連携する。振込め詐欺や孤独死等を未然に防ぐ
- 自助、共助の気持を高める。

■実施主体

行政・地域(主体) 自治会等に防犯部会を作る
定期的に防犯の必要性を認識する為の会合を行う